

5. 会場使用の共通事項

- ・ 会場施設の利用については、禁止された区域には絶対に入らないこと。
- ・ 各会場施設の電源の使用を禁止する。
- ・ 選手村を含む会場内での火気の使用を禁止する。
- ・ 喫煙は所定の場所以外では行わないこと。
- ・ ゴミは場内に設置されたゴミ箱に分別して捨てること。会場内に投棄することを禁止する。
- ・ 更衣室を設けているのでご利用ください。

6. トラック会場

(1) 選手村・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料25頁】

- ・ 指定されたエリアを使用すること。ピット以外でのテント等の設営は禁止する。
- ・ 事故防止のため、会場内での自転車の乗車を禁止する。
- ・ 県の応援旗及びのぼり旗は、指定されたエリア「バンクに付随する通路の1-2コーナーセンターから3-4コーナーセンターのフェンスのみ」設置を許可する。設置する際は、風等で飛ばないように固定すること。

(2) 自転車保管庫

- ・ 会場内に自転車保管所は設置しない。代わりに選手村の各ピットを保管所として使用することを許可する。
- ・ 開催期間中は夜間のみ警備員を配置する。ただし、保管については、自己責任で管理することとし、盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。

(注)

2019年国体プレ大会を開催した時に、台風接近によりテント等が破損し、テント内に保管していた自転車や車輪等が破損する事故が発生した。各チームは保管等行う場合は、気象状況等を確認した上で適切な管理を行うこと。

なお、会場内に自転車等を収納できるワンボックスやアルミバン等の駐車は常時できるため、車等への保管を推奨する。

(3) 荷物の積み降ろし

- ・ 選手村への車の進入を禁止する。駐車エリアで行うこと。

(4) 駐車場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料25、27頁】

- ・ 各競技会場、指定されたエリアに駐車すること。盗難や破損等について主催者は一切の責任を負わない。
- ・ チーム車輛にはダッシュボードに駐車券を掲示すること。駐車券の複製を禁止する。
- ・ 各チームは競技場外周路のバック側より2コーナー区間に指定されたエリアに、ワンボックス車2台まで駐車できる。3台目以降は【資料27頁③番】に駐車すること。

※バスの場合は、競技場内に1台に駐車できる。

(一般観戦者)

- ・ 会場内に一般観戦者用の駐車場は設置しない。実行委員会が運行するシャトルバスを利用すること。(15分毎に運行する)
- ・ 駐車場等が満車になった場合は実行委員会の指示に従うこと。

7. ロード会場

(1) コース・・【資料31頁】

- ・ 鹿屋市をスタートし肝付町、錦江町、南大隅町をとる広域ロードレースコースで、スタートとフィニッシュ地点が異なる。
- ・ ワンウェイコース（47.5km）＋周回（16.1km）で行う。
- ・ 選手村とスタート地点が離れているため、招集所からの移動はバイクで誘導する。移動の動線については、【資料34頁～33】頁のとおり。

(1) コースの下見

- ・ 常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づける。監督・コーチは責任を持って指導すること。また、並列走行については、他の通行車両の妨げとなるため絶対に行わないこと。下見中の事故等は当事者同士で解決すること。
- ・ 選手間の接触・落車等による機材の破損についても、レース中の事故と同じ扱いとする。
- ・ ゴミの投げ捨ては厳禁とする。

(2) 選手村

スタート地点は鹿屋市体育館内に設置する。フィニッシュ地点は錦江町役場田代支所駐車場としテント等は設置しない。

●スタート地点：鹿屋市体育館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料34頁】

- ・ 選手村は鹿屋市体育館内とする。スタート地点ではない。
- ・ 各県チームは都道府県毎に区割りしたエリアを使用し、エリア以外にテント等を設置してはならない。エリアについては、機材保管庫として使用できる。但し、盗難や破損等については主催者一切の責任を負わない。

※14日大会前夜のみ会場内夜間警備員を配置する。

- ・ 体育館内は「レーザーシューズ」での歩行を禁ずる。
- ・ 更衣室については、選手村（体育館内）の施設を使用することができる。
- ・ ローラーの使用については、チームピット及び体育館内（2階含む）を認める。
- ・ 選手村の利用は以下のとおり

期 日	利用時間	体育館入口解除
10月14日（土）	12:00～19:00	12:00
10月15日（日）	6:00～10:00	6:00

※ 体育館内に忘れ物がないように確認を行うこと。また、ゴミは各自持ち帰ること。

●フィニッシュ地点：錦江町役場田代支所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料37頁】

- ・ 選手村は設置しないため選手駐車場を選手村代わりに利用ください。
- ・ 更衣室は田代保健センター、シャワー室も使用ができるためご利用ください。

(3) 駐車場

●スタート地点：鹿屋市体育館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料34頁】

- ・ 指定されたエリアに各チーム共有して使用すること。
- ・ 駐車場内でのローラー使用については常識の範囲内で行うこと。

●フィニッシュ地点：錦江町役場田代支所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料39頁】

- ・ 指定されたエリアに車輛1台を駐車できる。（ワンボックスまで。バス等は田代中央グラン

ドに駐車すること)

2 台目以降は、西側田代中央グラウンドに駐車すること。(約 500m)

- ・ 各県チーム車両でスタート地点からフィニッシュ地点に向かう車両は、誘導員の指示に従い駐車すること。
- ・ レース中に駐車場から移動する場合は、誘導員の指示に従うこと。コース上を走行することはできない。

(4) 補給所・・【資料41～43頁】

- ・ 補給所を2箇所設置する。
 - ① オフィシャル補給所(35km 地点) ※飲料はペットボトル(水)のみ
 - ② チーム補給所(周回コース上に設置)

(5) スタート地点からフィニッシュ地点への移動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料45～46頁】

- ・ スタート時間(8:00)及び通過予定時刻30分前からコースは全面通行止めとなる。チーム関係車両は、少年スタート(8:50)以降に、会場図44頁のルートで移動すること。主催者によるチーム関係者の輸送は行わない。
- ・ 移動に時間を要するため、スタート地点と補給のスタッフと分けて行うことを推奨する。(注)コース上をを使っての移動を禁止する。
- ・ チーム関係者は、少年選手が選手村の集合場所からスタート地点に移動を開始した後に、チーム車両でスタート地点の鹿屋市役所裏側に駐車する。
※ 移動方法及び駐車箇所は【資料34～33頁】のとおり(選手と同じ導線を使い市役所裏で駐車場に入る。)
- ・ フィニッシュ地点への動線については、道路上に設置してある案内板により移動すること。なお、一部コース上を横断する箇所があるため、その際は誘導員の指示に従うこと。
移動ルートは一般住民も利用するため、選手の通過と重なる場合は待つ場合がある。一般車両との同じ扱いで優先はしない。

(6) コースの危険及び注意箇所・・【資料44、47頁】

- ・ コースの危険箇所と思われる箇所や突起物等には、事前看板やクッションドラム、防護マット等を設置する。各選手はコース試走等を行い、コーナーや下り等下見の段階で必ず確認すること。
- ・ 周回コース上にあるトンネルは、照明が弱いので進行方向に向けてライトを点灯する。
- ・ ワンウェイコース上の途中で約1km片側通行とする。(資料47頁)
- ・ 選手は事前の誘導看板等とコースマーシャル員の指示に従うこと。

(7) 交通規制・・【資料48～51頁】

- ・ 資料のとおり
- ・ エリアを5つに分けて、概ね選手が通過する30分前から交通規制を実施する。
- ・ 交通規制中は、チーム車両であってもコース上を走行することはできない。限られた横断箇所のみ誘導員の指示で通行すること。

8. 救護(医療)体制・・【資料52頁】

大会期間中はトラック・ロード会場に医師・看護師・救命救急士・保健師を配置する。

なお、トラック競技における公式練習日については、看護師及び保健師のみとなるため、救急搬

送等必要な場合は、各チームで対応すること。

傷病等が発生した場合は、会場配置の救護員で応急処置を行うが、医療機関での費用負担については、チーム又は本人とする。

事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」（コピー不可）を必ず持参し、関係者が必ず同行すること。

●ロードレース

- ・ 各カテゴリにドクターカー（医師 1 名、看護師 1 名、救命救急士 1 名）を配置し、女子車列と少年車列後方にアンビランス（救急車）を配置する。
- ・ スタート時の体調不良時は、ドクターカーに乗車する医師等で対応する。
- ・ フィニッシュ地点に救護所を設け、医師 2 名、看護師 3 名、実行委員会保健師 3 名で傷病者の受け入れを行う。
- ・ 救急搬送が必要な判断は医師が行い、大会総務員より119番通報を行う。チーム関係者には、総務委員よりチーム代表者へ連絡する。
- ・ チーム関係者は総務委員より、搬送先病院及び移動ルートを確認すること。また保護者への連絡を必ず行うこと。

9. 荷物の輸送

(1) 荷物を送る場合は、事前に宿舍と調整すること。競技会場（ロード・トラック会場共に）の荷物の受け取り、保管は一切行わない。

(2) 宅配については指定箇所下記の日時で受け付ける。（宅配業者）

『トラック競技会場：根占自転車競技場（実行委員会本部付近）

・ 令和5年 10月 14日（土）10：00～12：30

『ロード競技会場：フィニッシュ地点（錦江町役場田代支庁舎裏側車庫付近）

・ 令和5年 10月 15日（日）11：00～14：00

10. 昼食（弁当）

- ・ 各会場の配置図にある指定の場所で指定時間内に受け取ること。
- ・ 弁当殻の回収時間を厳守すること。

11. 記録の配信・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料53頁】

- ・ スタートリスト、リザルト等のコミュニケは競技結果速報版に掲示するため、各チームへの配布は行わない。
- ・ 大会の事前情報やコミュニケは、JCF（日本自転車競技連盟）国体特設ページ及び鹿児島県自転車競技連盟の鹿児島県国体特設ページで随時掲載する。

JCF：https://twitter.com/jcf_cycling

鹿児島県自転車競技連盟：https://twitter.com/@23kokutai_cycle

12. 届出等の様式

監督・選手変更及び欠場届の様式は、JCF 国体特設ページ及び鹿児島県自転車競技連盟国体特設ページによりダウンロード又は受付当時に準備してある様式に記載の上、監督会議終了までに総務委員長に提出すること。

なお、（公財）日本スポーツ協会の棄権・変更届についても同様に総務委員長に提出すること。

13. ロードコースにおける災害及び台風等の対応

(1) 大会開催までにロードレースのコース上において災害等が発生し、復旧ができないと判断した場合の措置として以下の対応を行う。

- ・ スタート地点（鹿屋市）～フィニッシュ地点（錦江町）の間で災害等発生し、コースが使用できない場合は、フィニッシュ地点（錦江町管内）の周回コースのみで実施する。実施する距離及び周回数は、大会関係者で協議し決定する。
- ・ 周回コース上を使用できない場合は、スタート地点（鹿屋市）～フィニッシュ地点（錦江町）の間（ラインレース）で実施する。

(2) 荒天や台風接近、災害発生時等については、大会前日又は当日朝 5 時までには実施の判断を関係機関と協議し決定する。

- ・ コース上の安全確認を含め、交通規制の時間帯でレースが実施できない場合は、大会を中止とする。
- ・ スタート時間の変更等は、交通規制時間を鑑み、以下の方法で実施を検討する。
 - ① 数分程度の変更は、予定どおりの距離、周回数で実施する。
 - ② 交通規制時間内でレースが行えないと判断した場合は、周回コースのみで当初の交通規制時間の中で実施する。

(注意) 周回コース上でレースを実施する場合、女子選手は当初のコースとは全く異なるため、必ず下見（試走）を行うこと。

【大会特別規則】

1. 共通事項

1 本大会は、最新の（公財）日本自転車競技連盟競技規則集および大会特別規則により競技を実施する。トラックレースにおける2023/8/1改定のルールは本大会では適用しない。

2 ライセンスコントロール（選手受付）

（選手）競技者登録証の提示（Eライセンスの場合も提示する）

（監督）公認自転車競技各コーチ登録証、都道府県登録のチームジャージを提示する。

（違反、登録証不携帯は7,000円のペナルティを科す。）

3 選手変更および欠場手続き

選手・監督の変更・欠場の手続きは監督会議終了までとする。手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。（正当な理由なき欠場や欠席は7,000円のペナルティを科す。）

（ケガ等による欠場）遅滞なく総務委員長に書面提出する。その際、医師の診断書または受診を証明できるものを添付すること。なお、急病等により上記証明書が間に合わない場合は後日、提出することを条件に欠場を認める。

4 大会AD

大会期間中、選手及び監督、チームスタッフは大会ADカードの着用を義務付ける。

5 識別番号の装着について

- ゼッケン及びフレームプレートの色は下記のとおりとする。
- ゼッケンは常時明瞭に見えるようにしっかり付けること。折りまげたりや切るなどはペナルティの対象となる。
- ポイント・レース及びスクラッチ種目については、スペシャルゼッケンを使用する。

【ゼッケン】

トラックレース【成年男子】白地に黒文字【少年男子】黄地に黒文字【女子】ピンク地に黒文字



ロードレース【成年男子】白地に黒文字【少年男子】黄地に黒文字【女子】ピンク地に黒文字



6 練習および競技中の事故

練習・競技中を問わず不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。また、主催者はその責任を負わない。

7 ヘルメット

- ・ヘルメットは JCF 公認及び JKA 認定（競輪用）ヘルメットを練習時も使用すること。
- ・練習時のタイムトライアル用のヘルメットの使用は、安全上の面から使用を認めない。
- ・公認シールが貼付されていない、劣化・破損が確認されるヘルメット等の使用を認めない。

8 映像記録装置

カメラの自転車への搭載は個人情報保護の観点から禁止する。

9 ドーピング検査

本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング防止規定に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。また、未成年者においては、上記のドーピング検査の実施についての親権者の同意書を事前に用意しておく必要がある。同意書は以下のアドレスからダウンロード可能。（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）

該当になった選手は、係員の指示に従い適切に検査を受けること。

2. トラックレース

1 禁止事項等

- ・ 練習中も含め、競技規則第 63 条第 4 項を遵守し競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線通信装置の装備及び使用を禁止する。
- ・ 走路保護のため、過剰なアップオイル等を体に塗ること。およびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
- ・ フィールド内でのローラーの使用は禁止する。ただし、スプリント1/2決勝以降については、ローラー及びロードレーサーの持ち込みを認める。
- ・ 走路内は如何なる場合も横断してはならない。

2 入、退場

- ・ 入、退場はホーム側管理棟横の「地下通路」から行う。走路の横断はできない。
- ・ 必ずADカードを係委員に提示する。※ADには県名、氏名を記入すること。

3 ローラー練習場（地下通路入口）

- ・ ローラー練習場には主催者でオフィシャル用ローラーを20台準備する。各選手占有はせず、共有して使用すること。
- ・ 各チームのローラー台の持込を認めるが、場所取り等で常時占有することはできない。使用後は必ず持ち帰ること。なお、オフィシャル以外で常時置いてあるローラーは共有して使用するものとする。

4 招集・自転車検査（インフィールド内）

- ・ 出走及び装備の確認、自転車検査を実施する。
- ・ 4kmチーム・パーシュート、チームスプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている競技の開始予定時刻60分前までに出走選手を招集所へ申告すること。
- ・ 競技進行に合わせ各自の出走予定時刻15分前までに選手本人が完了すること。

なお、検査を受けた後は指定の箇所に自転車を預ける。自転車の調整等（車輪交換含）を行う場合は再度検査を受けること。ウォームアップ等は指定されたエリアで行うこと。競技終了後、指示を受けた競技者は速やかに検査を受けること。

5 ホルダー

スプリント（予選含む）、ポイント・レース、スクラッチ、ケイリンのホルダーは各チームで行うこと。チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。

6 機材トラブル

- ・ 機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
- ・ 予備や工具等準備なくスタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、トラブルにより発走組を変更することもある。

7 ラバーパッド

- ・ スプリント予選の200mTTは、3コーナー入口から4コーナー出口まで5m毎に設置する。
- ・ スタンディング系の競技においては、すべての種目でコーナーの入口から出口まで5m毎に設置する。

8 フィールド内での指示

指示が可能な種目は、4kmチーム・パーシュートのみとし、安全地帯で1名認める。

9 スクラッチ及びポイント・レースのスペアバイク（ホイール）の待機場所

- ・ インフィールドの中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。
- ・ 代車を使用した場合は、レース終了後必ず検車を受けること。車輪交換も重量を計ること。

10 スタート方式（発走機）

- ・ 使用種目は、チームスプリント、チーム・パーシュート、タイムトライアルとする。
- ・ ホーム/バックの中央線から同時スタートする種目は、どちらかが自転車を発走機に固定した段階で50秒のカウントダウンを開始する。

11 電子計時装置

タイムにより成績を決定する種目の場合は、電子計時装置を使用する。

15 公式練習時間表

- ・ 時間表については「資料20頁」のとおりとする。大会期間中の公式練習は行わない。
- ・ 指定時間及び記載内容を遵守すること。

各競技種目について

1 スプリント

- ・ 予選200mフライングタイムトライアルは2.5周を走行するうちの最後の200mを計時する。
※バック側よりスタート
- ・ 予選タイム上位16名により1/8決勝から行い、敗者復活戦は行わない。1/8決勝および1/4決勝は1回戦制とする。
- ・ コース抽選は、次走選手待機所で出発合図員（スターター）が行う。

2 500mタイムトライアル（1.5周）及び1kmタイムトライアル（3周）

- ・ 決勝のみで実施する。
- ・ ホーム/バックからの同時スタートし、両者の自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、フラッグインジケーターの指示により50秒のカウントダウンを開始する。
- ・ 欠場者および機材トラブルなどの理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走の番組が変更となる場合がある。

3 ケイリン

- ・ ケイリンの2回戦は実施しない。予選において各組1位が1/2決勝へ。敗者復活戦も各組1位が1/2決勝へ。1/2決勝で上位3名が1-6位決定戦、下位3名が7-12位決定戦を行う。
- ・ コース抽選は、招集所で行う。
- ・ 周回数は5周で行う。
ペーサーはスプリンターラインの内側を走り、男子は30km/hから50km/hまで加速し、2.5周（バック側）の中央線で離脱する。女子の速度は25km/hから45km/hとする。
- ・ ペーサーは左記の電動アシスト自転車によって行う。

電動アシスト自転車 ⇒



4 ポイント・レース及びスクラッチ

《ポイント・レース》

- ・ 成年男子は予選16km(48周)、決勝30km(90周)
少年男子は予選16km(48周)、決勝24km(72周)で実施する。
- ・ ポイント周回は6周毎とする。

《スクラッチ》

- ・ 成年は予選8km(24周)、決勝10km(30周)
少年・女子は予選6km(18周)、決勝8km(24周)で実施する。

《共通》

- ・ スペシャルゼッケンを使用する。予選は監督会議、決勝は招集所で配布する。
- ・ ニュートラリゼーションは最大4周回までとする。
残り3周回以降はニュートラリゼーションからトラックに復帰することは出来ない。
- ・ スタートの並びはゼッケン順に、奇数の選手は外柵（OUT）、偶数の選手は内側（IN）に並びこと。ホルダーはチームで行うこと。

5 4kmチーム・パーシュート（12周）

- ・ 予選による上位4チームにおいて1・2位決定戦と3・4位決定戦を行う。以下は予選のタイムにより決定する。予選において、追い越しが発生した場合においても、両チーム完走すること。
- ・ 先頭交代禁止の指示に従わない場合は失格とする。

6 チームスプリント（男子3周、女子2周）

- ・ 予選による上位4チームにおいて1・2位決定戦と3・4位決定戦を行う。以下は予選のタイムにより決定する。
- ・ 女子は2名で行う。

燃ゆる感動がごしま国体自転車競技大会 《トラック・レース公式練習時間表》

※大会期間中（10/11～14）のトラックでの練習はできません。

- ① 地下通路により入・退場すること。（IDカード着用必須）
- ② 入退場の時間5分を設ける。役員の指示に従って速やかに移動し、指示があるまで乗車禁止とする。
- ③ 原則として男女混走での練習とする。女子選手で集団走行に慣れていない選手は、女子フリー時間帯を利用すること。
- ④ 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべて自己責任とする。怪我等に対する救護体制は、看護師1名と保健師が在任し応急処置のみ対応する。病院搬送が必要な場合は各チームで対応すること。
- ⑤ 練習中の事故、仮設物設置の準備等の進捗状況により、公式練習の開始時間が変更となる場合がある。

《練習時間配分表》

10月9日（月）		10月10日（火）	
		9：00～9：25	1班
		9：30～9：55	2班
10：00～10：25	9班	10：00～10：25	3班
10：30～10：55	8班	10：30～10：55	4班
11：00～11：25	7班	11：00～11：25	5班
11：30～11：55	女子フリー-B	11：30～11：55	6班
12：00～12：25	練習中断	12：00～12：25	練習中断
12：30～12：55	練習中断	12：30～12：55	練習中断
13：00～13：25	6班	13：00～13：25	練習中断
13：30～13：55	5班	13：30～13：55	練習中断
14：00～14：25	4班	14：00～14：25	7班
14：30～14：55	3班	14：30～14：55	8班
15：00～15：25	2班	15：00～15：25	9班
15：30～15：55	1班	15：30～15：55	女子フリー-A
16：00～16：25	女子フリー-A	16：00～16：25	女子フリー-B

《指定練習の班分け》

班名	識別色	都道府県					
		北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県
1班	白色	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県
2班	黒色	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県
3班	赤色	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	山梨県	
4班	青色	富山県	石川県	岐阜県	福井県	静岡県	
5班	黄色	愛知県	三重県	滋賀県	奈良県	和歌山県	
6班	緑色	京都府	大阪府	兵庫県	鳥取県	岡山県	
7班	茶色	島根県	広島県	山口県	香川県	徳島県	
8班	紫色	高知県	愛媛県	福岡県	佐賀県	熊本県	
9班	ピンク色	長崎県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	

女子A	青森県	岩手県	秋田県	福島県	栃木県	埼玉県	千葉県
	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	山梨県	富山県	石川県
	岐阜県	福井県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	奈良県
	和歌山県						
女子B	京都府	兵庫県	鳥取県	岡山県	島根県	広島県	山口県
	香川県	徳島県	高知県	愛媛県	福岡県	佐賀県	熊本県
	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県			

3. ロードレース

今大会のコースは、スタートとフィニッシュ地点が異なり、ワンウェイコースから周回を回るコース設定となっている。

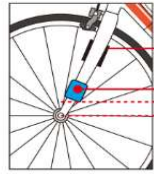
- スタート地点 鹿屋市役所前
- フィニッシュ地点 錦江町役場田代支所
- スタート時間及び距離

カテゴリ	スタート時間	距離
女子	午前8時00分	47.5km (周回なし)
成年	午前8時40分	111.9km (47.5km+周回16.1km×4周)
少年	午前8時50分	95.8km (47.5km+周回16.1km×3周)

1 計測チップの取り付け位置と回収

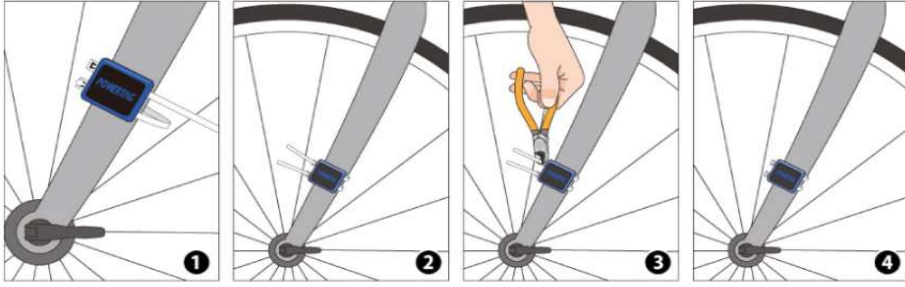
- ・ 計測チップの取り付け位置はフロントフォークとする。10月10日の監督会議時にゼッケンと一緒に配布する。※ 取り付けについては下記のとおり。
- ・ 回収場所はフィニッシュ地点（錦江町役場田代支所）とする。
※フィニッシュした選手については役員により回収するが、DNF や DNS の場合は、検車所まで持参すること。

① サイクルコンピュータ装着時のご注意
計測チップはサイクルコンピュータのセンサーを装着しているフロントフォークの反対側に取付けてください。センサーと計測チップを近くに取付けると、どちらも作動しなくなる場合があります。



サイクルコンピュータのセンサーは反対側のフォークに取付け
計測チップ
ハブ軸から上に15cm離す

計測チップセットの取り付け方



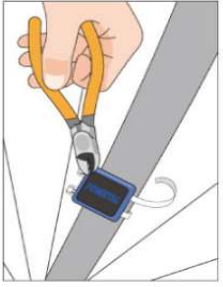
① フロントフォークに装着し、結束バンドの細い先端を穴に通して強く引きます。

② しっかり固定するまで結束バンドを引き、チップがずれたり動いたりしないか確認します。

③ 固定したら余分な結束バンドを切り取ってください。

④ 取り付け完了です。

取り外し方



結束バンドはニッパなどで切って外してください。(フロントフォークを傷つけないよう注意してください)

2 招集・検車・サインシート署名・スタート地点への移動へについて

- ・ 女子・成年・少年とスタート時間が大きく異なるため、以下のとおりとする。

時間	対象者	項目	場所等
7:00~7:20	女子	招集・検車・サインシート	鹿屋市体育館前
7:20~8:00	成・少年	招集・検車・サインシート	
7:30~7:40	女子	集合場所整列	鹿屋市体育館前道路
7:40		選手スタート地点移動開始	鹿屋市体育館→鹿屋市役所前
7:45		スタート到着/セレモニー	鹿屋市役所前
8:00		スタート	

時間	対象者	項目	場所等
8:15~8:25	成年	集合場所整列	鹿屋市体育館前道路
8:25		選手スタート地点移動開始	鹿屋市体育館→鹿屋市役所前
8:30		スタート到着/セレモニー	鹿屋市役所前
8:40		スタート	
8:25~8:35	少年	集合場所整列	鹿屋市体育館前道路
8:35		選手スタート地点移動開始	鹿屋市体育館→鹿屋市役所前
8:40		スタート到着/セレモニー	鹿屋市役所前
8:50		スタート	

- ・ スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
- ・ 署名後、計測チップの動作チェックを受けること。
- ・ スタートラインナップ前列は前回大会優勝都道府県、開催地鹿児島県とする。以下、先着順とするが、チームでまとまり整列すること。

(下図参照)

カテゴリ	前年度優勝都道府県	開催県（鹿児島県）
女子	福岡県：垣田 真穂	成海 綾香
成年	三重県：山本 元喜、阿曾 圭介	富尾 大地、古谷田 貴斗
少年	京都府：長島 慧明、辻 陸翔	木之下 海斗、内田 樂

※ スタート地点への移動は、移動審判車輛（バイク隊）により誘導する。隊列を崩さないこと

3 スタート方式

- ・ パレードスタートとする。
- ・ 正式スタート地点は2km~3km 付近とし、コミッセルカーの合図による。

4 飲食料の補給

- ・ 補給場所は、「補給所」に限定する。
- ・ 補給はすべて進行方向の左側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。
- ・ 補給所 補給場所（ロードコース図参照）
 - ①オフィシャル補給所（35km 地点）※飲料はペットボトル（水）のみ
 - ②チーム補給所（周回コース上に設置）
- ・ チーム補給（周回） 成年、少年最終周回以外は全て認める。
- ・ 補給スタッフ

各都道府県から2名以内とし、必ず補給員の専用 AD カードを着用する。補給所に入る場合は、都道府県のジャージまたはユニフォームを着用すること。
- ・ 補給所への移動手段は、徒歩とする。フィニッシュ地点から 500m。コース上を歩かず歩道を利用すること。横断箇所は誘導員の指示に従うこと。
- ・ 補給所近くの駐車場でテント等の設置は不可とする。
- ・ ゴミは必ず持ち帰ること。

5 リッターゾーン・機材ピット

- ・ 空ボトル等は、「補給所」の前後に設置された「リッターゾーン」に投棄すること。
- ・ コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。なお、違反した場合はペナルティとして10,000円を科す。
- ・ 機材ピットを補給所エリアの先に設ける。機材ピット以外の機材修理、機材交換は認めない。

6 関門所による選手のタイムアウト（競走除外）時間等・・・・・・・・・・【資料 31 頁】

- (1) 第1 関門（栄町交差点）約 39km 地点
 - ・ 成年、少年、女子共に8位選手を含む集団通過後原則3分とする。
 - ・ 関門でタイムアウトになった選手及び自転車は、サグワゴン又は選手収容バス及びトラックで回収し、フィニッシュ地点まで輸送する。
- (2) 第2 関門（フィニッシュ地点）
 - ・ 成年、少年男子8位選手を含む集団通過後原則5分とする。また、関門所以外でも審判員の判断により5分にならなくても競走から除外する場合もある。
 - ・ 成年・少年の最終周回においては、タイムアウトは行わないものとするが、レース状況から審判員の判断により除外する場合もある。
- (3) 回収した自転車の返却は、ボディナンバーと照合しフィニッシュ地点検車所付近で行う。

7 機材（ニュートラル）サポート

- ・ ニュートラルカー4台、ニュートラルバイク2台を主催者で準備する。
- ・ 機材サポートはマヴィックジャパン、シマノ、競技役員が担当する。
- ・ ディスクブレーキ対応のホイールの規格は次の通り
フラットマウント式 12mmスルーアクスル リアエンド幅：142mm
ローター径：フロント 160mm、リア 140mm
- ・ リアホイールは12速、11速のみ用意している。
- ・ 提供を受けた機材は、フィニッシュ後直ちに返却すること。

8 フィニッシュ後の動線及び後の検車・・・・・・・・・・【資料 40 頁】

- ・ フィニッシュした選手は停止せず、指定された動線で検査所へ向かい、計測チップの回収を行う。
- ・ 上位入賞者に対して重量等の検車を行う場合がある。

9 レースニュートラルや中断等の対応

《レースニュートラルや中断等》

- ・ コース内（コース沿線）において、レース中の事故や一般住民による救急搬送、火事、雷等
有事な事態が発生した場合は、レースの展開等により、ニュートラル、一時中断、大会中止等
の判断を大会関係者及びコミッセルパネルが決定し周知する。
- ・ 選手は移動審判車輻やコース立哨員より、ニュートラル等の指示があった場合は、レースを中
断し速やかにその指示に従うこと。
- ・ レースの再開や中止の判断は、コミッセルパネル及び大会関係者が決定し、関係機関及び監
督、選手に周知する。



燃ゆる感動 かがしま国体

特別国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2023

自転車競技 (トラック/ロード)

テクニカルガイド



2023/10/11 (水) ~10/15 (日)

都道府県名	
氏名	

◆ この資料は監督会議で使用しますので各自印刷してご持参ください。

目 次

- 実施要項
- 競技日程
- 大会概要
- 大会特別規則
 - 1. 共 通 事 項
 - 2. トラックレース
 - 3. ロードレース
- 会場図
 - ① トラックレース会場
 - ② ロードレース会場
- 救護体制及び医療機関情報
- 大会記録等の情報発信

主 要 役 員

- 競技委員長 中梶 秀則
- 総務委員長 木下 唯一
- 審判長 岡和田 真治
- コミッセールパネル
岡和田 真治 ・ 寺崎 豪紀 ・ 平 武 ・ 河田 拓也 ・ 棟久 明博

【実施要項】

1 期 日 2023年10月11日(水)から10月15日(日)まで(5日間)

種 目	10月11日 (水)	10月12日 (木)	10月13日 (金)	10月14日 (土)	10月15日 (日)
個人ロードレース (成年男子・少年男子・ 女子)					決 勝
1km タイムトライアル (成年男子・少年男子)			決 勝		
500m タイムトライアル (女子)				決 勝	
ケイリン (成年男子・少年男子・ 女子)	1 回 戦	敗者復活戦	1/2 決 勝	7~12位決定戦 決 勝	
スプリント (成年男子・少年男子)	予 選	1/8 決勝	1/4 決勝 1/2 決勝	5~8位決定戦 3・4位決定戦 1・2位決定戦	
ポイント・レース (成年男子・少年男子)		予 選	決 勝		
スクラッチ (成年男子・少年男子・ 女子)		予 選	決 勝		
4km チーム・パーシュート (男子)	予 選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			
チームスプリント (男子・女子)	予 選	3・4位決定戦 1・2位決定戦			

2 会 場

トラックレース 南大隅町 鹿児島県根占自転車競技場(周長 333m)

ロードレース 錦江町、鹿屋市、南大隅町、肝付町

大隅広域特設ロードレースコース

(成年男子 47.5km+16.1km×4周=111.9km)

(少年男子 47.5km+16.1km×3周= 95.8km)

(女 子 47.5km)

3 種別及び参加人員

種別	種目		監督	スタッフ	選手	参加都道府県	合計(人)
成年男子	ロードレース	個人ロードレース(111.9km)	1	<1>	<2>	47	658
	トラックレース	1kmタイムトライアル			1		
		ケイリン			1		
		スプリント			1		
		ポイント・レース			1		
		スクラッチ			1		
少年男子	ロードレース	個人ロードレース(95.8km)	1	<1>	<2>	47	658
	トラックレース	1kmタイムトライアル			1		
		ケイリン			1		
		スプリント			1		
		ポイント・レース			1		
		スクラッチ			1		
男子	トラックレース	4kmチーム・パーシュート		<1>	<4>		
		チームスプリント			<3>		
女子	ロードレース	個人ロードレース(47.5km)	<1>	<1>	<1>	47	658
	トラックレース	500mタイムトライアル			1		
		ケイリン			1		
		スクラッチ			1		
		チームスプリント			<2>		

(注1) 女子監督を兼任する目的で、選手登録のない種別(成年男子もしくは少年男子)へ監督のみを登録することを許可する。

(注2) 選手は、1都道府県12名以内とし、申込みは成年男子5名の場合は少年男子4名・女子3名、成年男子4名の場合は少年男子5名・女子3名までとする。

ただし、開催県は成年男子5名・少年男子5名・女子3名までとする。

(注3) ロードレース

成年男子・少年男子とも1都道府県2名以内とし、各5(4)名の参加選手の中からこれを選ぶ。女子は1都道府県1名以内とし、3名の参加選手の中からこれを選ぶ。

(注4) トラックレース

個人種目について、成年男子・少年男子・女子とも1都道府県1名1種目以内とする。

団体種目(男子)は9名の中から4kmチーム・パーシュートは5名まで申込み4名出走、チームスプリントは4名まで申込み3名出走とする。なお、編成は成年男子・少年男子の混成も可とするが、1名で両種目への申込みはできない。

チームスプリント(女子)は3名まで申込み2名出走とする。

(注5) 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

競技規則は、公益財団法人日本自転車競技連盟競技規則及び大会特別規則による。

- (1) 4kmチーム・パーシュートとチームスプリントは、予選において決勝/順位決定戦に進出する4チームを選抜する。予選3、4位のタイムのチームにより3-4位決定戦を、予選1、2位

のタイムのチームにより1-2位決定戦を行う。

- (2) ポイント・レースの予選は、成年男子、少年男子とも16kmとし、決勝は、成年30km、少年24kmとする。
- (3) スクラッチ予選は、成年男子8km、少年男子・女子6kmとし、決勝は、成年男子10km、少年男子・女子8kmとする。

5 予選方法

公益財団法人日本自転車競技連盟加盟団体は、都道府県体育・スポーツ協会と連絡の上、本大会実施要項に準じて都道府県大会を実施する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 選手は、都道府県大会実施以前に、2023年の公益財団法人日本自転車競技連盟の登録者規程により登録の手続きを完了した者とする。
- (2) 監督は、2023年度有効の公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認自転車競技コーチ1～4のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種目	競 技 得 点
成年男子 女子 少年男子 男子	女子	団体種目に1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点、個人各種目に1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点を与える。 ただし、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

天皇杯得点においては、大会に参加した都道府県に10点を与える。

皇后杯得点においては、女子参加都道府県に10点を与える。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目の第1位から第8位までの選手に、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育・スポーツ協会を通じて、2023 年8月 23 日（水）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

10 参加上の注意

- (1) 申込み締切後、参加申込書に記入された予備登録選手、各種別最大2名との変更を認める。なお、ロードレースにおいてトラックレースに申込みをしている他の選手との交代は認められない。
- (2) 選手および監督の変更・欠場の手続きは監督会議までとする。手続きは、所定の用紙により総務委員長に提出する。

【監督会議までの提出先】

ア 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目3番1号 自転車総合ビル5階

公益財団法人日本自転車競技連盟

TEL 03-6277-2690

イ 〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局

（鹿児島県国体・全国障害者スポーツ大会局競技式典課競技係）

TEL 099-286-2855 FAX 099-286-5683

ウ（ロードレース）

〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地

燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会事務局

（錦江町教育委員会 教育課 かごしま国体室）

TEL 0994-22-2303 FAX 0994-22-0054

エ（トラックレース）

〒893-2501 鹿児島県南大隅町根占川北226番地

燃ゆる感動かごしま国体南大隅町実行委員会事務局

（南大隅町教育委員会 教育振興課 国体推進室）

TEL 0994-25-1230 FAX 0994-24-3270

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより、参加申込み情報を修正すること。

11 その他

- (1) 番組編成会議

日時 2023年9月1日（金） 午後3時～午後5時

場所 鹿屋市役所 4階 401 会議室

〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号

(2) 監督・選手受付

日 時 2023年10月10日(火) 正午～午後0時45分
場 所 南大隅町役場 3階大会議室
〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北226番地

(3) 監督会議

日 時 2023年10月10日(火) 午後1時～午後1時45分
場 所 南大隅町役場 3階大会議室
〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北226番地

(4) 競技役員会議

(トラックレース)

日 時 2023年10月10日(火) 午後2時～午後2時45分
場 所 南大隅町役場 3階大会議室
〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北226番地

(ロードレース)

日 時 2023年10月14日(土) 午後3時～午後4時
場 所 鹿屋市武道館
〒893-0006 鹿児島県鹿屋市向江町29番1号 鹿屋中央公園内

(5) 総合表彰式

日 時 2023年10月15日(日) 午後1時30分
場 所 錦江町田代保健センター 屋内テニスコート
〒893-2492 鹿児島県肝属郡錦江町田代麓827番地1

競 技 日 程



鹿屋市
肝付町
南大隅町
錦江町

10月10日 (火)

監督会議	南大隅町役場	3階大会議室	13:00
競技役員会議	南大隅町役場	3階大会議室	14:00

10月11日 (水)

【第1日】

鹿児島県根占自転車競技場

1	女子	チームスプリント	予選	9:00
2	男子	チームスプリント	予選	10:00
		休憩		11:20
3	男子	4kmチーム・パーシュート	予選	11:50
4	女子	ケイリン	1回戦	14:10
5	少年男子	ケイリン	1回戦	
6	成年男子	ケイリン	1回戦	
7	少年男子	スプリント	予選	16:15
8	成年男子	スプリント	予選	

10月12日 (木)

【第2日】

鹿児島県根占自転車競技場

9	女子	チームスプリント	3・4位決定戦	9:00
10	女子	チームスプリント	1・2位決定戦	
11	男子	チームスプリント	3・4位決定戦	
12	男子	チームスプリント	1・2位決定戦	
13	男子	4kmチーム・パーシュート	3・4位決定戦	9:15
14	男子	4kmチーム・パーシュート	1・2位決定戦	
15	女子	ケイリン	敗者復活戦	9:30
16	少年男子	ケイリン	敗者復活戦	
17	成年男子	ケイリン	敗者復活戦	
18	少年男子	スプリント	1/8決勝	11:20
19	成年男子	スプリント	1/8決勝	
		休憩		12:25
20	少年男子	ポイント・レース (16km)	予選	13:00
21	成年男子	ポイント・レース (16km)	予選	
22	女子	スクラッチ (6km)	予選	15:50
23	少年男子	スクラッチ (6km)	予選	
24	成年男子	スクラッチ (8km)	予選	
	表 彰	チームスプリント (男子・女子)		17:25
		4kmチーム・パーシュート (男子)		

10月13日(金)

【第3日】

鹿児島県根占自転車競技場

25	少年男子	スプリント	1/4決勝	9:00
26	成年男子	スプリント	1/4決勝	
27	女子	スクラッチ (8km)	決勝	9:35
28	少年男子	スクラッチ (8km)	決勝	
29	成年男子	スクラッチ (10km)	決勝	
30	少年男子	ポイント・レース (24km)	決勝	10:35
31	成年男子	ポイント・レース (30km)	決勝	
		休憩		12:05
	表 彰	ポイント・レース (少年男子・成年男子)		12:30
		スクラッチ (女子・少年男子・成年男子)		
32	少年男子	1kmタイムトライアル	決勝	13:00
33	成年男子	1kmタイムトライアル	決勝	
34	少年男子	スプリント	1/2決勝1回戦	15:15
35	成年男子	スプリント	1/2決勝1回戦	
36	女子	ケイリン	準決勝	15:35
37	少年男子	ケイリン	準決勝	
38	成年男子	ケイリン	準決勝	
39	少年男子	スプリント	1/2決勝2・3回戦	16:15
40	成年男子	スプリント	1/2決勝2・3回戦	
	表 彰	1kmタイムトライアル (少年男子・成年男子)		16:45

10月14日(土)

【第4日】

鹿児島県根占自転車競技場

41	少年男子	スプリント	3・4位決定戦1回戦	9:00
42	成年男子	スプリント	3・4位決定戦1回戦	
43	少年男子	スプリント	決勝1回戦	
44	成年男子	スプリント	決勝1回戦	
45	女子	500mタイムトライアル	決勝	9:20
46	少年男子	スプリント	5~8位決定戦	10:05
47	成年男子	スプリント	5~8位決定戦	
48	少年男子	スプリント	3・4位決定戦2・3回戦	
49	成年男子	スプリント	3・4位決定戦2・3回戦	
50	少年男子	スプリント	決勝2・3回戦	
51	成年男子	スプリント	決勝2・3回戦	
52	女子	ケイリン	7~12位決定戦	10:50
53	少年男子	ケイリン	7~12位決定戦	
54	成年男子	ケイリン	7~12位決定戦	
55	女子	ケイリン	決勝	
56	少年男子	ケイリン	決勝	
57	成年男子	ケイリン	決勝	
	表 彰			11:40
		500mタイムトライアル (女子)		
		スプリント (少年男子・成年男子)		
		ケイリン (女子・少年男子・成年男子)		

10月15日(日)

【第5日】

大隅広域特設ロード・レース・コース

58	女子	個人ロードレース決勝 (47.5km)		8:00
59	成年男子	個人ロードレース決勝 (111.9km)		8:40
60	少年男子	個人ロードレース決勝 (95.8km)		8:50
	表 彰	ロードレース (女子・成年男子・少年男子)		13:30
		錦江町田代保健センター		
	総合表彰式	錦江町田代保健センター		13:45

【大会概要】

1. 会 場

(1) 開始式・監督会議

南大隅町役場 3階大会議室

〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 226 番地 TEL：0994-24-3111

(2) トラック競技

鹿児島県根占自転車競技場（周長 333m）

〒893-2503 鹿児島県肝属郡南大隅町根占横別府 6240 TEL：0994-24-4150

(3) ロード競技

大隅広域特設ロードレースコース

スタート地点 鹿屋市役所前

〒893-8501 鹿児島県鹿屋市共栄町 20 番 1 号 TEL：0994-43-2111

フィニッシュ地点 錦江町役場田代支所前

〒893-2401 鹿児島県肝属郡錦江町田代麓 827-1 TEL：0994-25-2511

(4) 閉会式

錦江町役場田代支所

〒893-2401 鹿児島県肝属郡錦江町田代麓 827-1 TEL：0994-25-2511

2. ライセンスコントロール(選手・監督受付)

(1) 日 時

令和5（2023）年 10 月 10 日（火）：12：00～12：45

(2) 場 所

南大隅町役場 3階大会議室

〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北 226 番地 TEL：0994-24-3111

(3) 要 領

- ① 都道府県の監督は、選手の競技者ライセンス、監督は日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ登録証と都道府県登録チームジャージを提示すること。これに反した場合は罰金 7,000 円を科す。
（E ライセンスの場合も提示すること）
- ② 正当な理由なき欠場は 7,000 円を科す。
- ③ 選手の変更、プログラム記載内容に誤りがあった場合は、監督会議終了までに所定の用紙で総務委員長へ提出すること。
- ④ 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で提出すること。その際、診断書またはそれに代わる受診したことの証明できるものを添付すること。なお、急病等により証明書が間に合わない場合は後日提出することを条件に欠場を認める。
- ⑤ 都道府県の監督は、大会に出場する選手（補欠含む）の個人医療情報を監督会議までに所定の様式により、総務委員長へ提出すること。

3. 配布物

(1) ADカード

- ・トラック：選手・監督のほか3名（コーチ・メカニック等）を発行する。
- ・ロード：選手・監督のほか3名（コーチ・メカニック等）及び補給員用2名分を発行する。

※ADカードは大会主催者から配布された枚数とし、複製は禁止する。

(2) プログラム 各都道府県監督・選手数分

(3) ゼッケン

- ・トラックとロードでは別のゼッケンを使用する。
 - ・ポイント・レース、スクラッチは、スペシャルゼッケンを使用する。
- ※スペシャルゼッケンは監督会議時に配布し、決勝は招集所で配布する。

◆トラック

【成年男子】 No.1 ~186	白地・黒文字
【少年男子】 No.201 ~394	黄地・黒文字
【女子】 No.401~493	ピンク地・黒文字

◆ロード

【成年男子】 No.1~81	白地・黒文字
【少年男子】 No.101 ~18	黄地・黒文字
【女子】 No.201~231	ピンク地・黒文字

※フレームプレートを使用する。

(4) ロード用計測チップ

10月10日（火）の監督会時に配布する。紛失に注意すること。

※レース終了後、直ちに返却すること。紛失した場合は、実費請求します。

※返却場所については、フィニッシュ地点の検車所へ返却すること。

4. 表彰式

- ・種目別表彰 各種目決勝終了後に8位入賞までの表彰を行う。
- ・総合表彰式 ロード種目別表彰終了後に行う。
- ・集合
表彰を受ける選手は15分前に規則に則った服装で集合し、式典委員の指示に従うこと。
- ・服装 入賞者は登録されたジャージとする。（サンダル、サングラスの着用禁止）
- ・会場 各競技会場の表彰式会場で行う。

競技	期日	時間	種目
トラック	10/12（木）	17:25	チームスプリント、4km チーム・パーシュート
	10/13（金）	12:30	ポイント・レース、スクラッチ
		16:45	1km タイムトライアル
	10/14（土）	11:40	500m タイムトライアル、スプリント、ケイリン
ロード	10/15（日）	13:30	ロードレース
総合		13:45	総合表彰式